

戦略的スマート農業技術の実証・実装

「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証」（露 5B1）

秋田県のタマネギ産地化を目指して（令和 6 年度 実証成果報告会） 開催要領

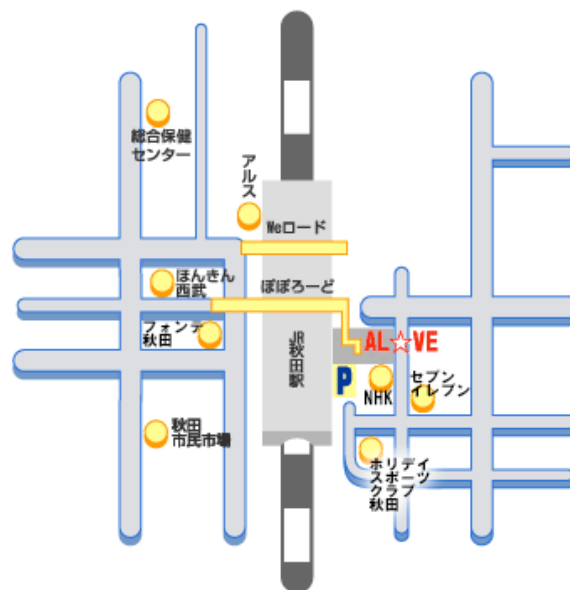
1. 趣 旨

2023 年 3 月に戦略的スマート農業技術の実証・実装に採択された「秋田県産タマネギの生産性改善による自給率向上モデル実証（秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム）」では、課題 1：遠隔技術指導による広域的な生産技術の向上（責任機関：NTT アグリテクノロジー）、課題 2：ロボットトラクタ導入による作業時間の削減（農研機構東北農業研究センター）、課題 3：AI 自動選果機導入による選果時間の削減（山梨大学）に取り組んでおります。

今回は、生産者や東北タマネギプラットフォーム会員等を対象にシンポジウム「秋田県のタマネギ産地化を目指して」（各課題の実証成果報告会）を実施致します。

2. 開催日時 2024 年 12 月 3 日（火）13:00～17:00

3. 開催場所 秋田拠点センターALVE 2 階 多目的ホール （〒010-8506 秋田県秋田市東通仲町 4 番 1 号） <https://www.alve.jp/>



JR 秋田駅直通：徒歩 3 分

秋田自動車道：秋田中央 I.C. より車で 15 分

4. 検討内容

12:30～13:00	受 付
13:00～13:10	開会挨拶 涌井 徹（東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム代表） 塚崎 光（農研機構東北農業研究センター畑作園芸研究領域長）
13:10～13:20	概要説明 本コンソーシアムの概要（農研機構東北農業研究センター 林 智仁）
13:20～14:00	講演1 遠隔指導システムの開発と実証 <u>※遠隔指導システムの実演を含む</u> （NTT アグリテクノロジー 中戸川将大）
14:00～14:20	講演2 病虫害診断システムの開発と実証 （農研機構農業情報研究センター 山中 武彦） <u>※オンライン</u>
14:20～14:40	講演3 ロボットトラクタの実証（東北農業研究センター 林 智仁）
14:40～15:00	講演4 AI 自動選果機の開発と実証（山梨大学 牧野浩二） <u>※オンライン</u>
15:00～15:20	講演5 スマート技術導入における経営効果（東北農業研究センター 稲葉修武）
15:20～15:30	休 憩
15:30～16:00	総合討論
16:00～16:10	講 評（農研機構みどり戦略・スマート農業推進室 山崎 篤） 閉会挨拶（実証代表者/農研機構東北農業研究センター 室 崇人）
16:10～17:00	写真撮影・その他

5. 参集範囲

農林水産省、専門 P0、東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォーム会員、生産者、農業関係団体、秋田県タマネギ産地形成コンソーシアム参画機関、行政機関、普及指導機関、公設試験研究機関、民間企業、農研機構、その他実証代表者が認める者

6. その他

現地開催のみ、オンライン開催はございません。

自動車にて来場される方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。